

施設名 : 青梅市営水泳場  
 指定管理者名 : 株式会社フクシ・エンタープライズ  
 担当課 : 経済スポーツ部 スポーツ推進課

評価項目	評価内容	指定管理者 評価	確認資料等	市評価	判断のポイント	
業務履行	業務体制	サービス提供や施設等の維持管理のために適正な人員配置がされているか。	○	業務日報 入場者状況報告書 ローテーション・巡回チェック表	○	①青梅市営水泳場指定管理者募集要領に基づく適正な人員配置がなされているか。
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	○	業務日報、入場者状況報告書 30年度青梅市営水泳場の開場結果について	○	①日報、月報の提出状況 ②事業報告書の提出状況（毎年度終了後60日以内）
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	○	業務日報、入場者状況報告書 看護日誌、ローテーション・巡回チェック表、日常点検シート	○	①業務日誌、申請書等の作成、整理、市からの協力依頼業務および必要事項の引き継ぎの実施状況
	個人情報	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。	○	個人情報に関する資料は鍵の掛かる場所に保管箱及びファイル保管	○	①個人情報保護に関する共通仕様書に沿って管理運営業務が実施されているかどうか。 ②個人情報保護、漏洩に対する対策や研修等の実施状況 ③個人情報が記載される書類や記憶媒体の保管方法、状況
	自己評価	利用者満足度の向上のための対応はされているか。	◎	アンケート実施結果(30年度青梅市営水泳場の開場結果についてに添付)	◎	①利用者満足度を図るアンケート等を実施しているか。 ②利用者の苦情や要望内容の受理体制、把握状況
維持管理	清掃	指定管理者の管理区域内は、定期的かつ適正に清掃がされているか。	○	業務日報 日常点検シート	○	①青梅市営水泳場における安全対策基準に基づく日常清掃実施 ②プール内、平板等の清掃およびプール水質管理状況
	修繕	管理区域内の小破修繕、簡易修繕は適正にされているか。	○	事業報告書 修繕報告書	○	①小破修繕、簡易修繕の実施状況、記録
	安全性	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。	○	業務日報 日常点検チェックシート	◎	①青梅市営水泳場における安全対策基準に基づく日常管理実施 ②消防設備等点検の実施状況(消火器の日常点検も含む) ③その他管理区域内の日常点検実施状況
	警備	管理区域内の警備体制は適正か。	○	業務日報・ローテーション表 巡回チェック表 利用者用駐車場警備報告書	○	①機械警備の内容 ②施設内の施錠状況 ③不審者への対応マニュアルの有無、対応状況
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	○	プール管理マニュアル	○	①災害等緊急時の体制 ②災害等緊急時のマニュアルの内容 ③災害等緊急時の対応経過、記録
災害時等の緊急時の対応研修、訓練等を行っているか。		○	プール管理マニュアル 日常訓練の実施	○	①災害等発生を想定した対応研修、訓練の実施状況	
会計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保存は適正にされているか。	○	業務日報 入場者状況報告書	○	①会計に関する帳簿、書類の整理および保管方法、状況 ②業務委託契約の内容（第三者委託） ③利用料の納入状況 ④利用料の徴収体制等
	管理	現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	○	業務日報 入場者状況報告書 事業報告書	○	①現金、通帳等の保管状況

【評価欄の評点】◎:協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。 ○:協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。

△:協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。 ×:協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

## 1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数
◎	1
○	12
△	0
×	0

### 記入欄

・年間を通じて基本協定書等を遵守し、仕様に沿って接客や管理運営を良好に行いました。期間中の運営に関しては、土日祝日は、監視員・受付員・東原公園水泳場においては駐車場係員等を増員し、利用者の安全性、利便性を確保しました。

・期間中に関しては、担当課との連絡を密に行ない、運営に関する報告・連絡・相談を随時行いました。

・今年度は期間中に台風襲来が多く、7/28(土)、8/8(水)、8/24(金)と公開に影響がありました。東原公園水泳場は49,128名、わかぐさ公園こどもプールは5,237名、沢井市民センタープールは2,451名と3プール合計で56,816名の利用がありました。

・自主事業において、ポイントカードサービスを行い、東原公園水泳場は67名、わかぐさ公園こどもプールは21名の達成者がいた。東原公園水泳場では期間通じ、ワンポイントアドバイス18名(5回)、小学生泳力認定7名(3回、達成者なし)、タイムライアル29名(5回)プール緑日495名、ライフガード体験4名の参加があった。わかぐさ公園こどもプールにおいてはプール緑日17名、ライフガード体験2名の参加があった。沢井市民センタープールにおいてはプール緑日34名、ライフガード体験2名の参加があった。

・利用者アンケート調査の結果においても、接客態度(挨拶や言葉使い)に関し高い評価をいただきました。また、自由意見、要望をいただいた中、総評数は少ない中で、「声掛け、挨拶」や施設内の「整理整頓」について、高く評価していただいた方が多数いました。(東原572件、わかぐさ43件、沢井15件)

・施設の利用者に対しては、安全性を最優先に管理を行った。未就学児の流水プールや25mプールでの利用に際し、保護者の同伴を確認するなどの事故防止対策を実施しました。

・利用者の利便性に配慮して、遊泳方法などの掲示も管理状況から経験を生かし、利用者の要望等を踏まえ「見やすい掲示」となるように心がけました。

・施設の維持管理業務については、保守点検等については専門業者に再委託し係員で対応できる場内清掃は、随時実施しましたが、施設の老朽化や天候等の環境変化に対し、対応が遅れるなど課題も残りました。(東原公園水泳場の流水プール起流ポンプや公園樹木の毛虫対応等)

・施設専用のホームページを立ち上げ運営しました。また、ツイッターやフェイスブックによるプール情報(コンディションやイベントの案内等)を積極的に行いました。また市内小学校に対しプールだよりを配布し、イベントや来場の際の諸注意等を案内しました。広報への掲載やTCN(多摩ケーブルテレビ)、びあ等の媒体への施設案内等も積極的に行いました。

・個人情報に関する資料、会計に関する帳簿書類、通帳、手提げ金庫は、鍵のかかるロッカー又は机に保管しました。

## 2 市評価における評価理由、意見等

評点	数
◎	2
○	11
△	0
×	0

### 記入欄

業務体制:監視員・受付員等仕様に沿った配置である。また、混雑が予想される際には増員を的確保配置である。

事業報告:連絡を密に行い、また、巡視の際に報告・連絡・相談がされている。

業務記録:業務日報・入場者状況報告書等により管理されている。

個人情報:仕様に沿った管理である。

自己評価:指針に沿った利用者アンケートを実施している。

清掃:安全対策基準に基づき清掃を実施している。

修繕:施設の不具合には対応策を講じ、簡易修繕等しっかり対応している。

安全性:安全対策基準や消防設備点検等によりの確に点検がされている。

警備:巡回警備等により正確に保安が保たれている。

緊急時対応:災害等緊急時のマニュアルに沿って、対応研修、訓練によりの確に実施している。

会計(処理):収支報告書の内容について、適正な支出と判断する。

会計(管理):仕様に沿って、正確に管理されている。